

平成 29 年 度
国 土 交 通 省 関 係 予 算 概 要
(九州地方整備局関連)

— 記者発表資料 —

参考資料

- ◇ 河川事業関係 ……P 1
- ◇ 道路事業関係 ……P 13
- ◇ 港湾・空港事業関係 ……P 16
- ◇ 都市・住宅事業関係 ……P 27
- ◇ 官庁営繕事業関係 ……P 29

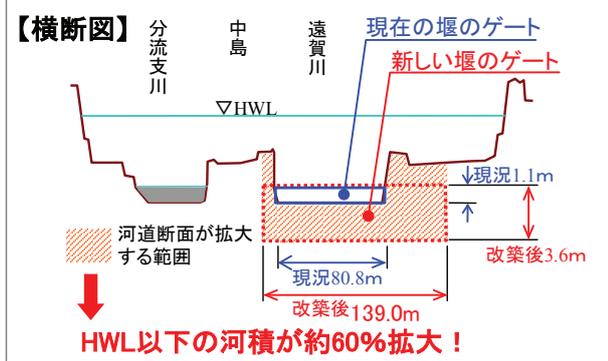
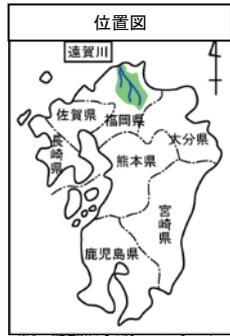
平成29年3月31日

国土交通省九州地方整備局

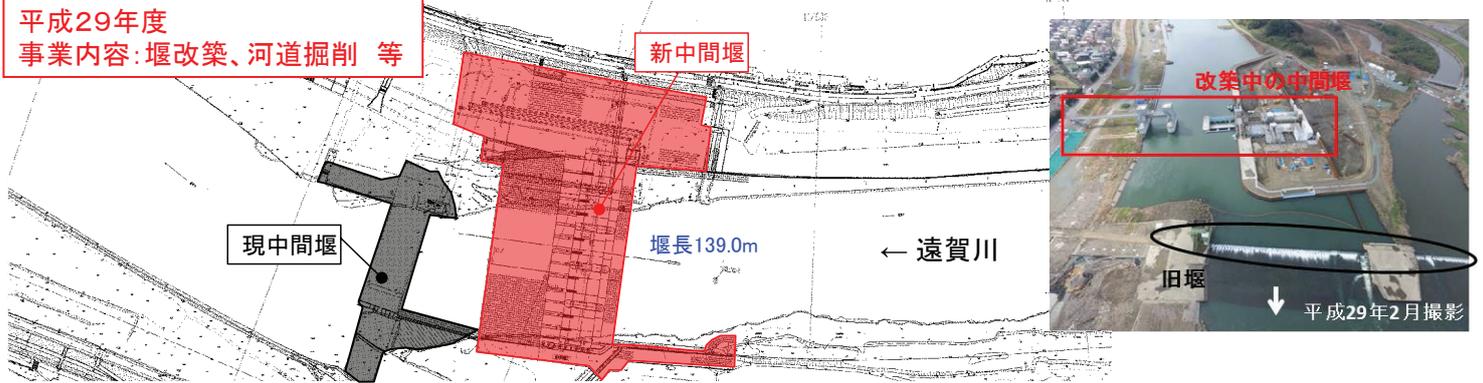
河川事業関係

■新日鐵用水堰改築【中間堰】（福岡県中間市）

- 堰上流部は、堰の影響により治水安全度が低く、遠賀川水系の治水安全度向上を図る上でネック箇所となっている。
- 当該堰の改築を行うことで河道断面を確保し、洪水時の水位低下を図ることで被害の軽減を図る。



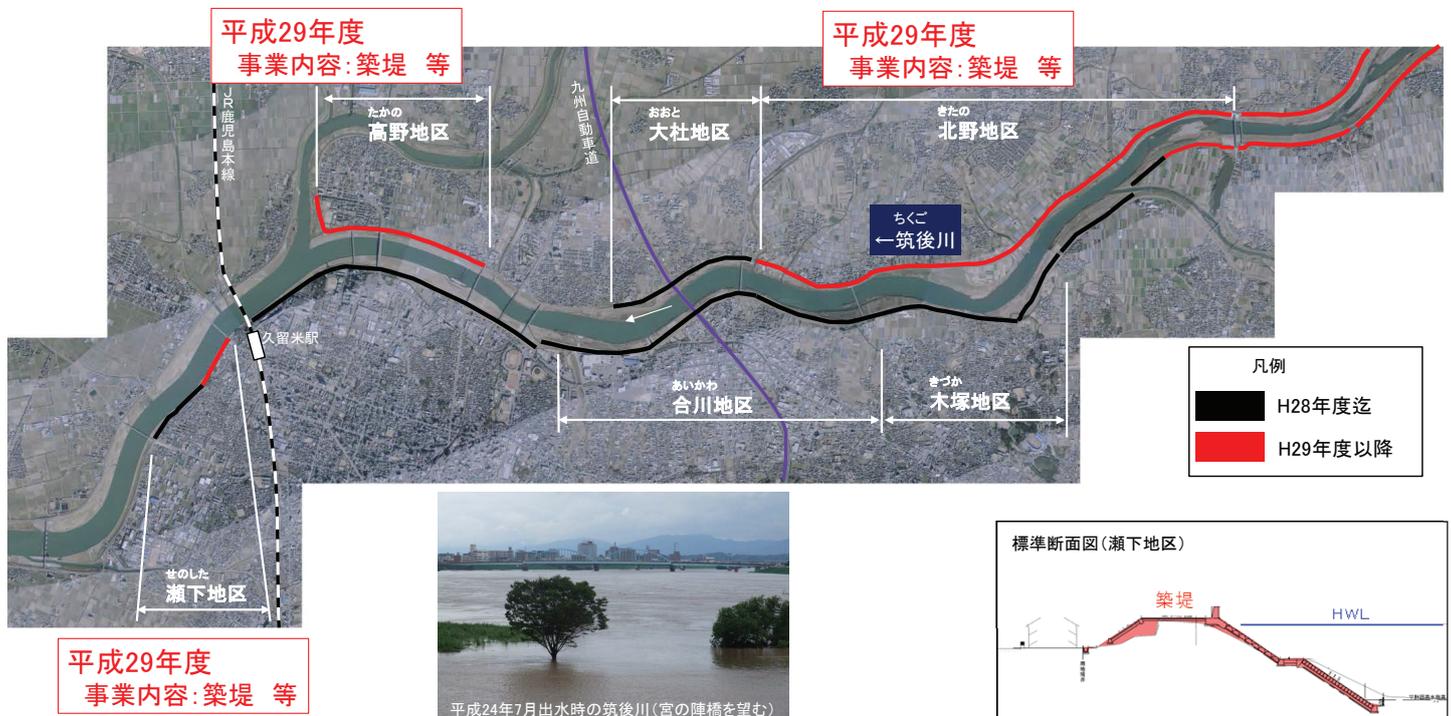
平成29年度
事業内容: 堰改築、河道掘削 等



筑後川直轄河川改修事業

■久留米市街部改修（福岡県久留米市）

- 筑後川久留米市街部区間には、堤防の高さ及び断面が不足する区間があり、堤防決壊によって氾濫が発生した場合、地域社会に与える影響は甚大。
- 当面の整備目標である昭和57年7月規模の洪水に対して堤防の高さ及び断面が不足する区間の築堤を行い、一連区間の治水安全度の向上を図る。



平成29年度
事業内容: 築堤 等

筑後川水系高潮対策（緊急対策特定区間整備）（福岡県大川市、佐賀県佐賀市）

- 筑後川下流の高潮区間には低平地に佐賀市等の主要都市が広がることから、氾濫時における浸水は広範囲におよび、過去より幾度となく高潮被害を受けている。
- 当面の目標である昭和60年8月の台風13号規模の高潮に対して堤防の高さが不足する区間の築堤を行い、一連区間の治水安全度の向上を図る。



昭和60年高潮被害【新田(小保)地区】



昭和60年台風13号による高潮被害の状況

昭和60年高潮被害【早津江地区】

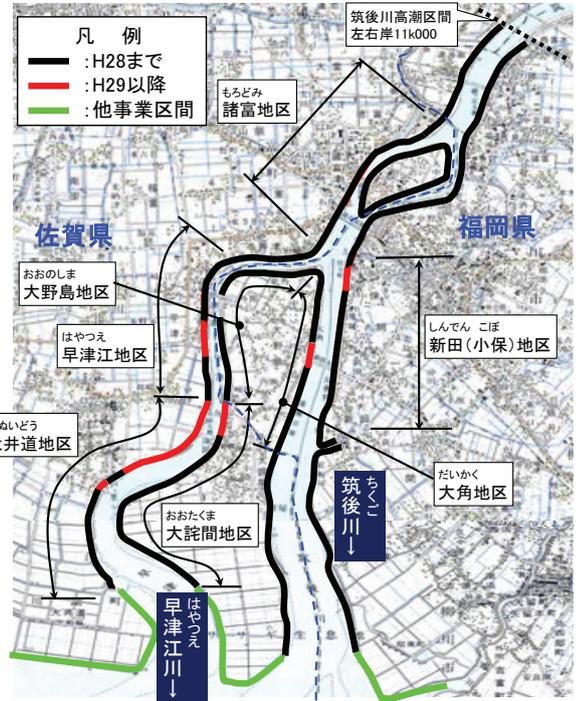
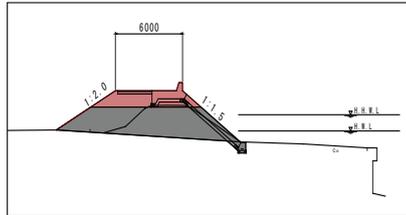


昭和60年台風13号による高潮被害の状況

平成29年度予定

- 新田(小保)地区
事業内容:築堤等
- 大野島地区
事業内容:築堤等
- 早津江地区
事業内容:樋管改築等
- 大詫間地区
事業内容:樋管改築等

標準断面図【新田(小保)地区】



筑後川直轄河川改修事業

安良川河川改修（緊急対策特定区間）（佐賀県鳥栖市）～地域の産業・経済の活性化等を支援する治水対策の推進～

- 鳥栖市八軒屋地区では、鳥栖市による新産業集積エリア整備事業として、産業団地を造成し分譲する計画があるが、浸水被害の発生が企業誘致の障害となっている。
- このため、筑後川水系宝満川及び安良川において、緊急対策特定区間に設定し、重点的に堤防整備を進め、新産業集積エリア等の浸水リスクを軽減することで、ストック効果を最大限発現させ、地域の産業・経済の活性化等を図る。



整備イメージ



平成29年度
事業内容:築堤、用地取得

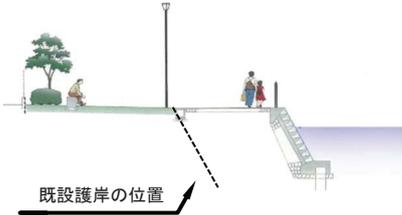


河口部地区水辺整備事業（佐賀県唐津市）

- 松浦川の河口部地区は唐津市に位置し、唐津城や虹の松原等の独特の景観を有していることから地域住民や観光客にも広く親しまれているが、川沿いに家屋等が建ち並び川沿いの通路がない箇所があるなど、河川利用上の利便性、安全性が低いことが課題となっています。
- 地元自治体が「かわまちづくり支援制度」に申請し、平成27年3月に登録されたことなどを踏まえ、国土交通省において河川利用上の安全性を高めるための管理用通路、護岸等の整備を実施します。



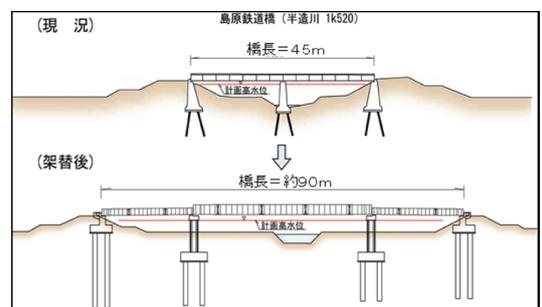
整備イメージ(断面図)



本明川直轄河川改修事業

半造川河川改修（長崎県諫早市）

- 本明川支川半造川では、昭和32年7月、昭和57年7月、平成11年7月の洪水により浸水被害が発生しており、早期の改修が必要。
- 昭和32年7月出水規模の流量を安全に流すことができる河道整備を当面の目標として、平成22年度より引堤等を進めています。



島原鉄道橋の架け替えイメージ



■ 矢黒地区河川改修 (熊本県人吉市)

○人吉市街部では、近年最大規模である平成17年9月出水において計画高水位を超過している。
 当地区を含む球磨川上流部は、現状で安全度が低いことから、河道掘削、築堤による河道の整備を実施し治水安全度の向上を図る。



平成29年度
事業内容:河道掘削、築堤



平成17年9月出水状況(人吉市街部)

白川・黒川河川激甚災害対策特別緊急事業

■ 白川・黒川河川激甚災害対策特別緊急事業 (熊本県熊本市、阿蘇市)

○白川水系白川及び黒川では、平成24年7月12日の梅雨前線豪雨により観測史上最高の水位を記録する洪水が発生し、白川及び黒川において、堤防からの越水等により、2,983戸の家屋が浸水する甚大な被害が発生。
 ○平成24年7月12日の洪水による災害に対し、平成24年度より河川激甚災害対策特別緊急事業にて築堤および河道掘削等を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図る。

平成29年度 事業内容
 (直轄)築堤、樋管、橋梁改築、用地補償等
 (熊本県)河道掘削、輪中堤、遊水地、宅地嵩上等

事業実施による被害解消
 ○河道掘削、築堤及び橋断工作物の改築などにより流下能力を確保し、家屋浸水被害を軽減
 ○なお、別途実施中の立野ダム建設事業により家屋浸水被害を解消

※1 実施主体:九州地方整備局
 ※2 実施主体:熊本県

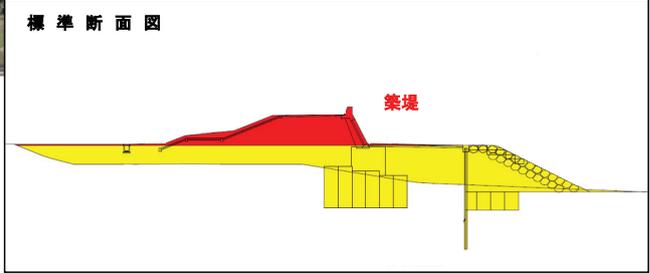
支川八重川改修（宮崎県宮崎市）

○大淀川支川八重川は宮崎市街部に位置し、空港・大学・病院等が隣接。

○八重川と津屋原沼の合流点は、宮崎市街部で唯一の無堤区間であり、津波・高潮が発生すると大きな浸水被害の恐れがあるため、堤防や樋管等を整備。



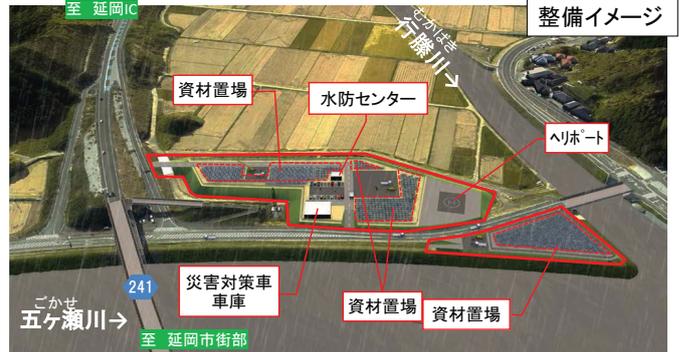
凡例
 : 八重川浸水想定区域
 平成29年度
 事業内容: 築堤 等



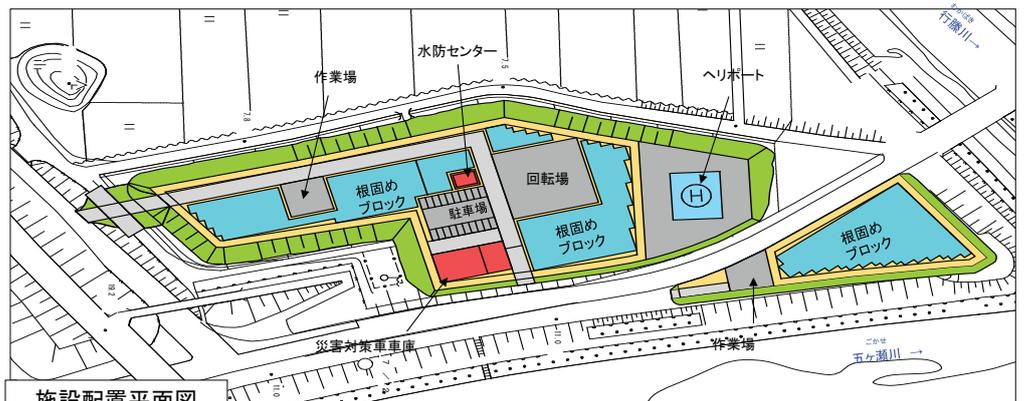
五ヶ瀬川直轄河川改修事業

天下地区河川防災ステーション（宮崎県延岡市）

○新たに事業着手する天下地区河川防災ステーションは、五ヶ瀬川水系の洪水被害を最小限とするため、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの緊急復旧用資材の備蓄、災害対策車庫、ヘリポート等の整備を行うとともに、延岡市が水防センターを設置するなど災害時の活動拠点となる施設です。



平成29年度
 事業内容: 用地取得



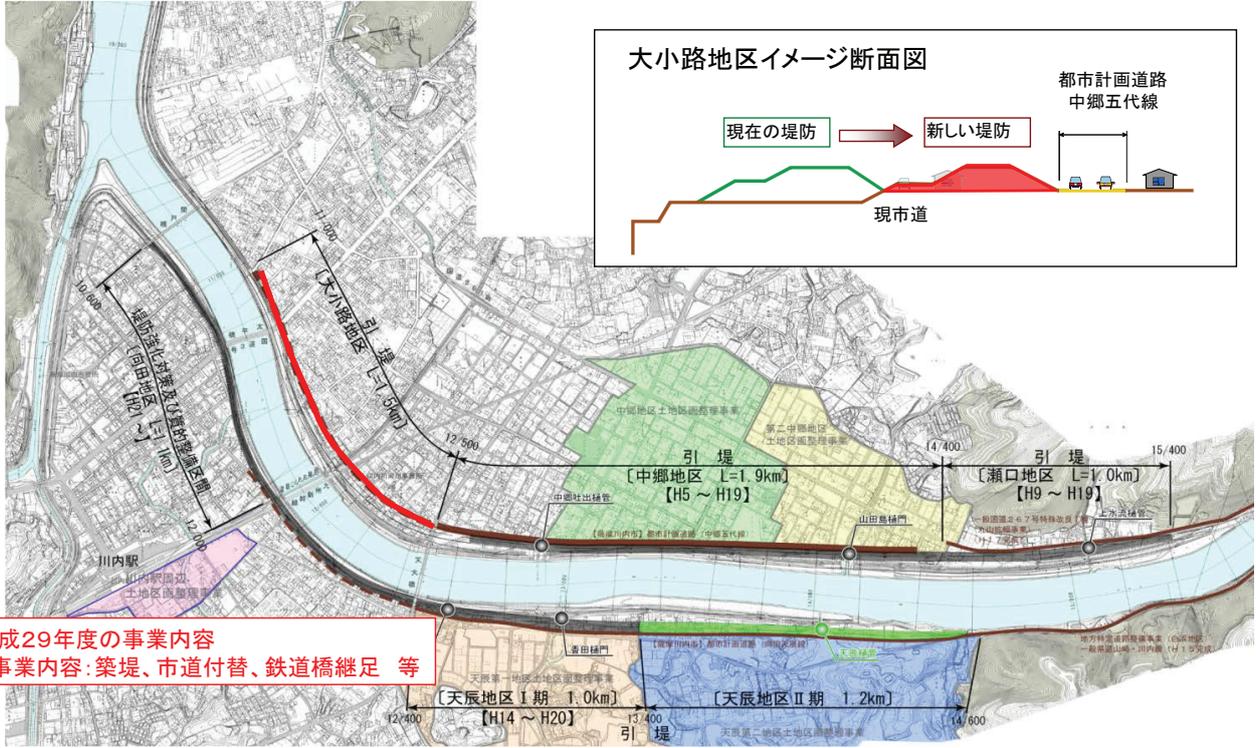
※現時点のイメージです。今後変更となる可能性があります。

せん だい がわ

さつ ま せん だい

川内川改修（鹿児島県薩摩川内市）

- 川内川流域の下流部に位置する薩摩川内市は、昭和40年代の洪水により甚大な被害を受け、過去から薩摩川内市の土地区画整理事業と一体となった引堤等を実施。
- 平成23年度より大小路地区の引堤に着手し、市の都市計画道路「中郷・五代線」との連携・調整を図りつつ堤防を整備し、薩摩川内市街部の治水安全度の向上を図る。



平成29年度の事業内容
事業内容: 築堤、市道代替、鉄道橋継替 等

せん だい がわ

川内川総合水系環境整備事業

みやのじょう やち とらい

ゆのお

とどろき

い さ

ゆうすい

宮之城屋地・虎居地区、湯之尾地区、轟地区 水辺整備事業（鹿児島県さつま町、伊佐市、湧水町）

- 川内川流域は、上流域から、えびの市のクルソン峡、湧水町の阿波溪谷、伊佐市の東洋のナイアガラと呼ばれる曾木の滝、さつま町の轟の瀬、薩摩川内市の長崎堤防がある広大な河口など、地域毎に素晴らしい河川景観を有しているとともに、鮎やホタルが生息する良好な河川環境のほか、温泉地などの魅力的な地域資源が数多く存在する。地域では、これらの地域資源・場の特徴を活かした、地域活性化が期待されている。
- 平成29年3月、流域の5市町が連携・協働し、九州で初となる、「水系一体でのかわまちづくり」が登録されたこと等を踏まえ、国土交通省において、河川利用上の安全性を高めるため、高水敷整正等の整備を実施します。



事業箇所



みやのじょう やち・とらい
宮之城屋地・虎居地区



とどろき
轟地区



ゆのお
湯之尾地区

平成29年度
事業内容: 高水敷整正、階段護岸



■事業概要

いさはやし

○場所 長崎県諫早市(本明川水系本明川)

○目的 ・洪水調節(本明川の洪水被害軽減)
・流水の正常な機能の維持

○諸元 堤高;約55.5m 総貯水容量;約6,200千m³

○経緯 平成2年度 実施計画調査着手
平成6年度 建設事業着手

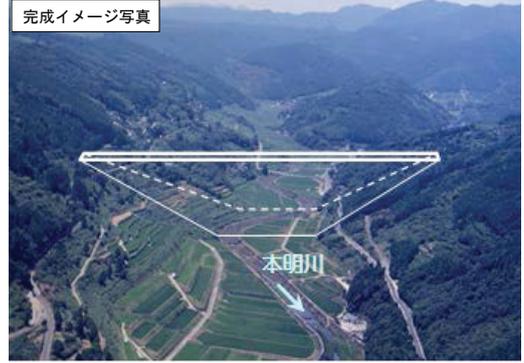
○事業効果 ダムによる洪水調節を行い、本明川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量を確保し洪水被害の軽減を図る。

◆洪水被害と渇水被害の軽減を図るダム

■平成29年度 事業内容

用地補償、本体関連の調査・測量・設計 等

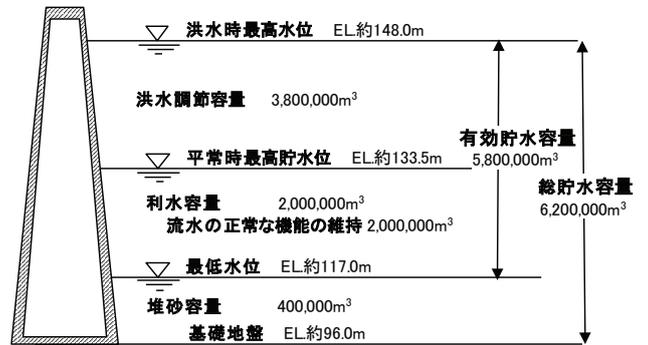
完成イメージ写真



位置図



諸元



立野ダム建設事業

■事業概要

あそくみなみあそむら

○場所 (右岸)熊本県阿蘇郡南阿蘇村

きくちぐんおおつまち

(左岸) 〃 菊池郡大津町(白川水系白川)

○目的 洪水調節(白川の洪水被害軽減)

○諸元 堤高;約90m 総貯水容量;約10,100千m³

○経緯 昭和54年度 実施計画調査着手
昭和58年度 建設事業着手

○事業効果 ダムによる洪水調節を行い、立野ダム下流域の治水安全度の向上を図る。

◆洪水被害軽減を図る洪水調節専用のダム

■平成29年度 事業内容

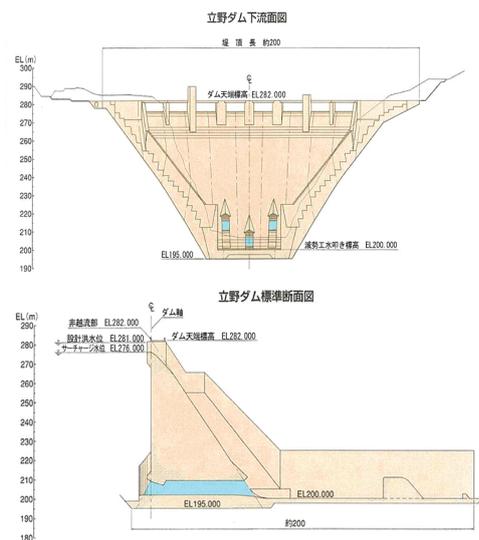
本体工事、工事用道路工事 等



位置図



完成イメージ写真



■事業概要

なせがわ

○場所 大分県大分市(大分川水系七瀬川)

○目的 ・洪水調節(大分川、七瀬川の洪水被害軽減)
 ・流水の正常な機能の維持
 ・水道用水の供給

○諸元 堤高;約92m 総貯水容量;約24,000千m³

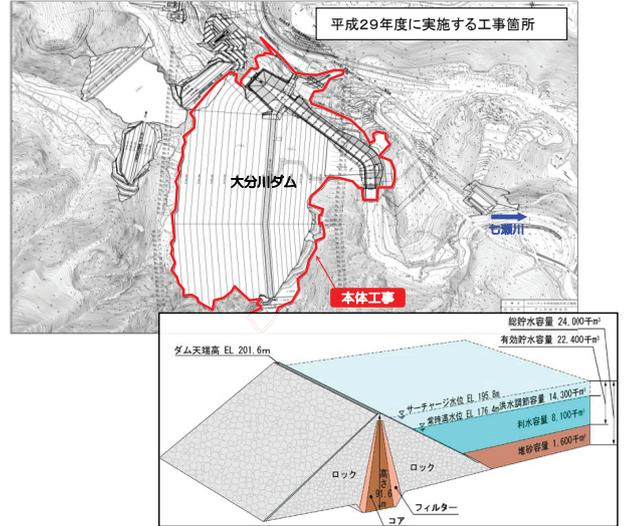
○経緯 昭和53年度 実施計画調査着手
 昭和62年度 建設事業着手

○事業効果 ダムによる洪水調節を行い、大分川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量の確保、水道用水の安定した供給を図り、渇水被害の軽減を図る。

◆洪水被害軽減と安定した水道用水の供給を図るダム

■平成29年度 事業内容

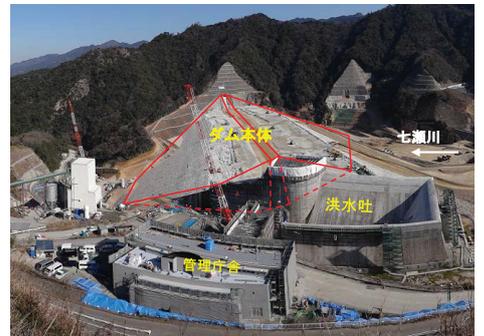
本体工事、付替道路工事 等



位置図



完成イメージ



ダム本体工事現況写真(H29年2月時点)

鶴田ダム再開発事業 【H29完成】

■事業概要

さつまぐん

せんだいがわ

○場所 鹿児島県薩摩郡さつま町(川内川水系川内川)

○目的 洪水調節(川内川の洪水被害軽減)

○諸元 洪水調節機能の増強(堤体放流設備の増設)

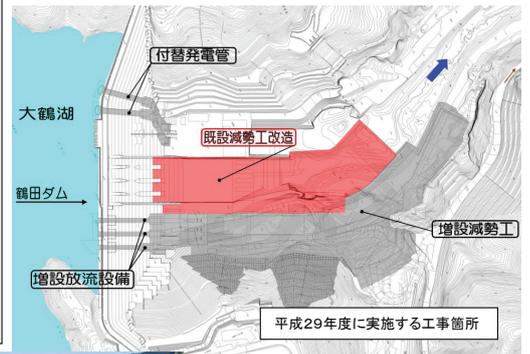
○経緯 平成19年度 建設事業着手

○事業効果 ダムによる洪水調節機能の増強を行い、鶴田ダム下流域の治水安全度の向上を図る。

◆既存施設の機能向上を行っているダム

■平成29年度 事業内容

減勢工工事 等



位置図

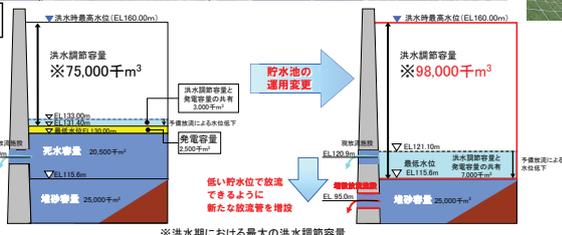


完成イメージ



再開発工事現況写真(H29年2月時点)

事業効果



・洪水期(6月中旬から10月中旬)の洪水調節容量(ダムに貯める水の量)が最大75,000千m³から最大98,000千m³へ増大。

雲仙直轄火山砂防事業(長崎県島原市・南島原市)

- 平成2年11月に198年ぶりに噴火活動を再開し、噴火に伴う火砕流や土石流の被害により流域が荒廃し、被害が発生。
- 現在も山腹には大量の土砂が不安定な状態で堆積しており、近年ほぼ毎年のように土石流が発生。
- 水無川において、下流域の人家等、保全対象への土石流被害を防ぐことを目的として、砂防堰堤改築等を実施。
- また、山頂付近には「溶岩ドーム」と呼ばれる巨大な岩塊群が存在し、その変位が継続しており崩壊の危険性があるため、崩壊した際に想定される土石流の対策として砂防堰堤改築を実施。



火砕流発生状況(平成5年)



土石流による被害状況(平成5年)



阿蘇大橋地区特定緊急砂防事業【H29新規】

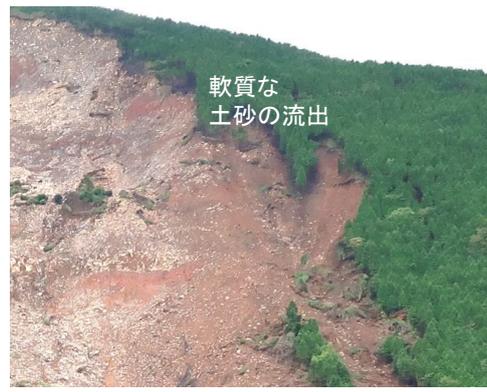
阿蘇大橋地区特定緊急砂防事業(熊本県阿蘇郡南阿蘇村)

- 平成28年熊本地震により発生した大規模な斜面崩壊により、国道57号及びJR豊肥本線、国道325号阿蘇大橋等が被災。
- 早期安全確保のため必要な恒久斜面对策を新たに実施。



斜面崩壊箇所上部でクラックを確認

写真① 斜面崩壊箇所上部の状況



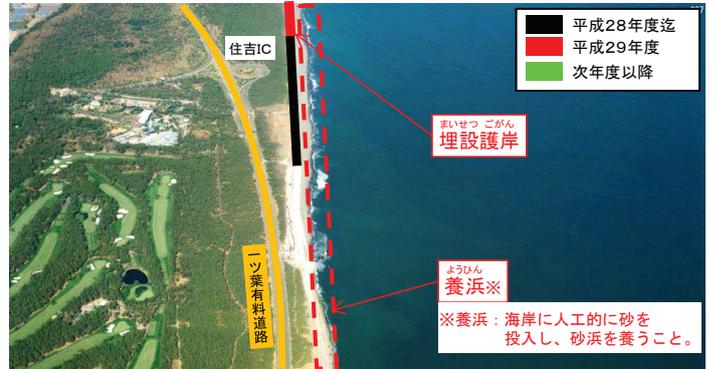
軟質な土砂の流出

写真② 崩壊地の状況

■宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業(宮崎県宮崎市)

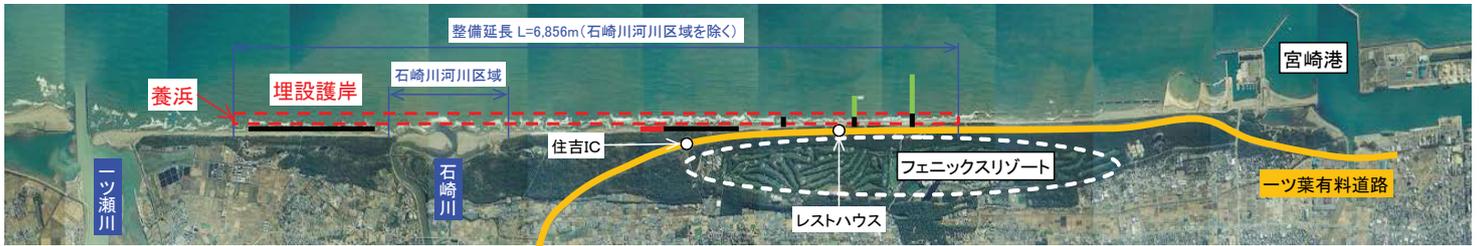
- 宮崎海岸は約50年間で平均約65m(最大94m)の砂浜が侵食され、一ツ葉有料道路目前まで浜崖が迫っており、人家や重要幹線道路への越波など、地域経済への影響は甚大となるおそれがある。
- 波浪による侵食防止対策として、関係機関と連携し、海岸保全施設の整備(埋設護岸等)を実施。

長期的な地形変化



平成29年度
事業内容:埋設護岸、養浜等

- 平成28年度迄
- 平成29年度
- 次年度以降

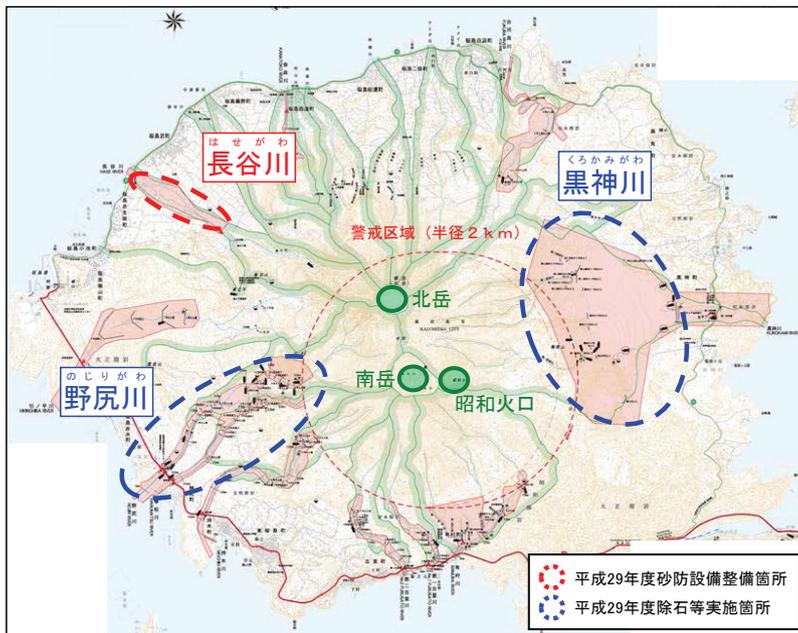


桜島直轄火山砂防事業

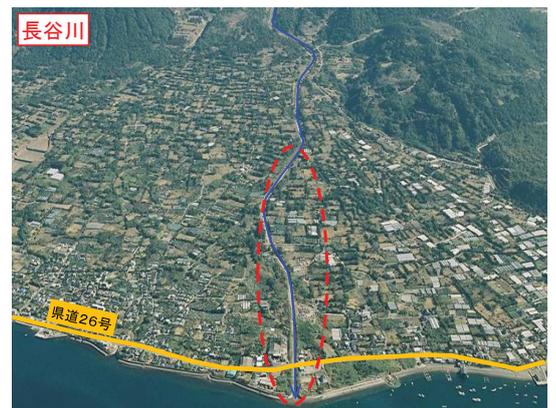
■桜島直轄火山砂防事業(鹿児島県鹿児島市)

- 桜島は、活発な噴火活動が依然継続しており、多量の降灰が断続的に供給され、降雨時に土石流が頻発。
- 土石流による被害を防止するため遊砂土工等の砂防設備を整備中。
- 土石流が頻発している2溪流については、砂防設備の除石を実施。

平成29年度
事業内容:遊砂土工、溪流保全工等



- 平成29年度砂防設備整備箇所
- 平成29年度除石等実施箇所



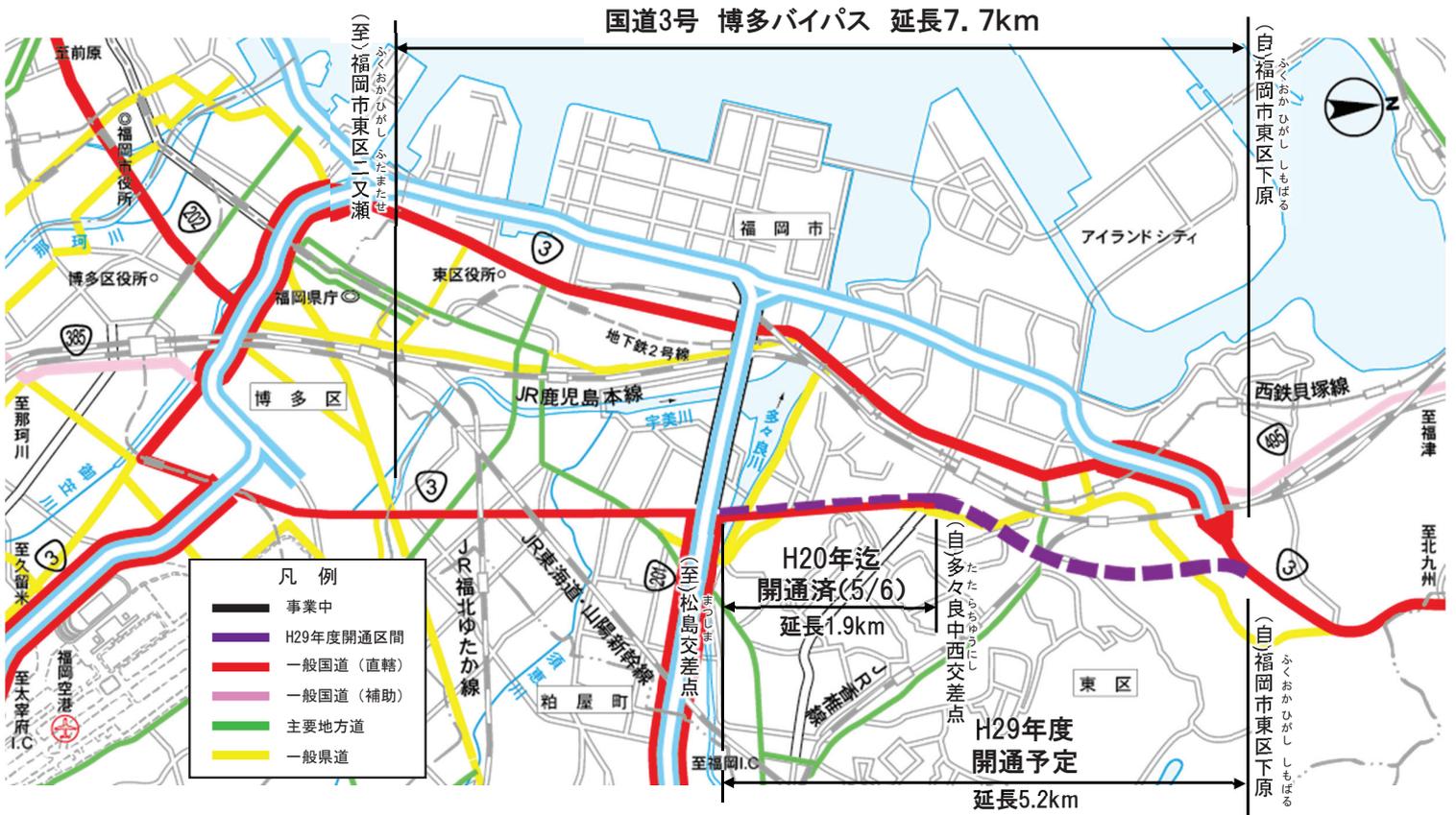
道路事業関係

国道3号 博多バイパス

道路-1

福岡県福岡市東区下原～同県同市東区二又瀬

平成29年度福岡市東区下原～松島交差点間開通予定



国道208号 有明海沿岸道路(大牟田～大川)

道路-2

福岡県大牟田市新港町～同県大川市大野島 (延長27.5km)

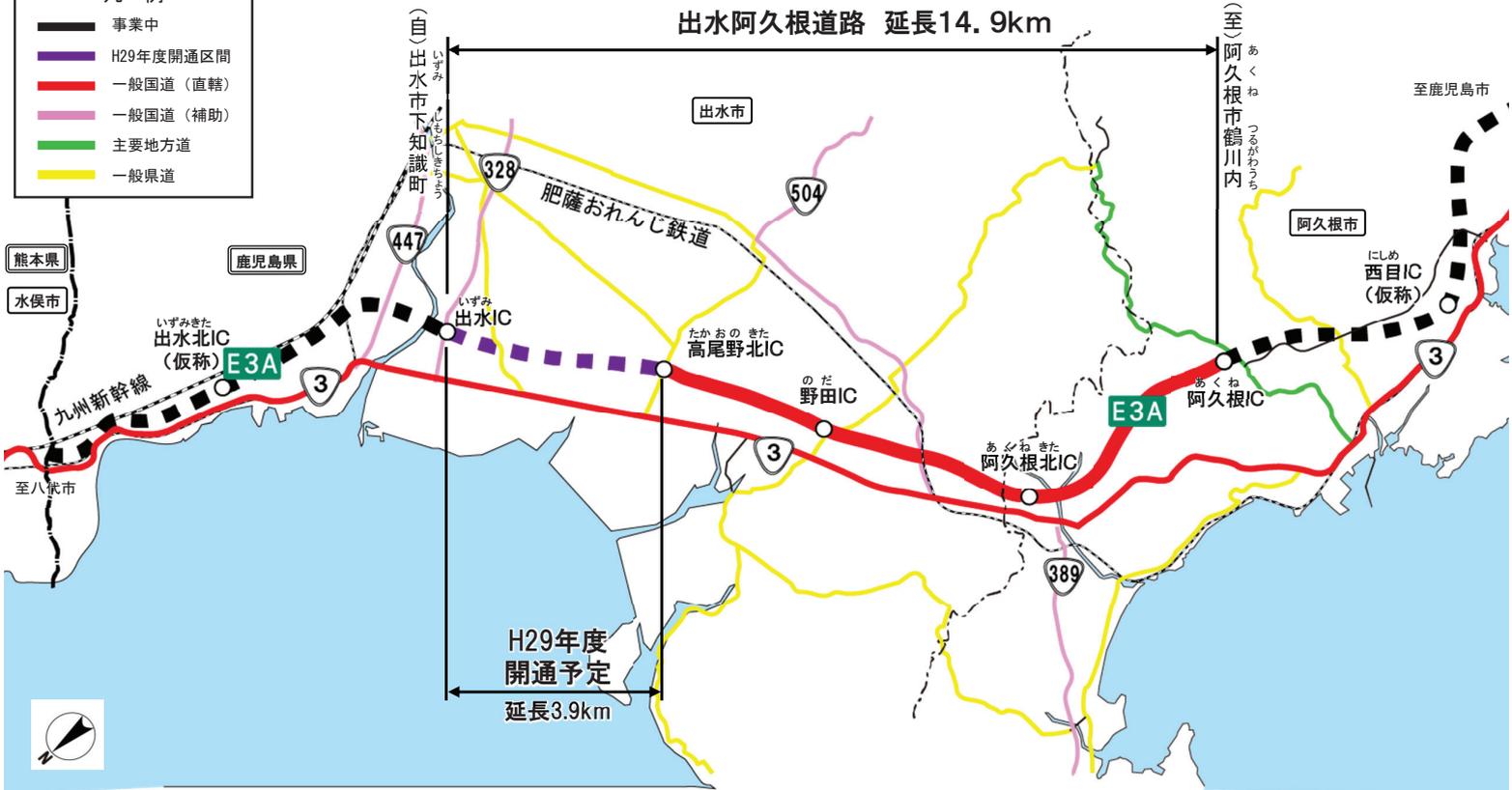
平成29年9月迄に徳益IC～柳川西IC間 (自専部) 開通予定



鹿児島県出水市下知識町～同県阿久根市鶴川内

平成29年度出水IC～高尾野北IC間開通予定

- 凡例
- 事業中
 - H29年度開通区間
 - 一般国道(直轄)
 - 一般国道(補助)
 - 主要地方道
 - 一般県道



港湾・空港事業関係

北九州港予防保全事業(田野浦地区 航路・泊地(水深10m))

■ 事業概要

○田野浦地区航路・泊地(水深10m)には浅所箇所が生じており、田野浦地区を利用する船舶に支障が生じています。

よって、浅所箇所の浚渫を実施し、水深を確保することにより、非効率な物流形態を解消します。

○平成29年度完成予定

◆平成29年度の事業内容：航路・泊地(水深10m)の浚渫を実施します。



博多港(アイランドシティ地区)国際海上コンテナターミナル整備事業(水深15m)

■ 事業概要

○海外トランシップの回避・ダイレクト輸送化等による物流効率化と国際競争力の強化を図るため、コンテナ船の大型化およびコンテナ貨物の需要の増大に対応したコンテナターミナルの整備を行います。

また、コンテナターミナルを利用する港湾関連車両の円滑な物流動線を確保するため臨港道路の整備を行います。

◆平成29年度の事業内容：航路・泊地の浚渫及び臨港道路の整備を実施します。



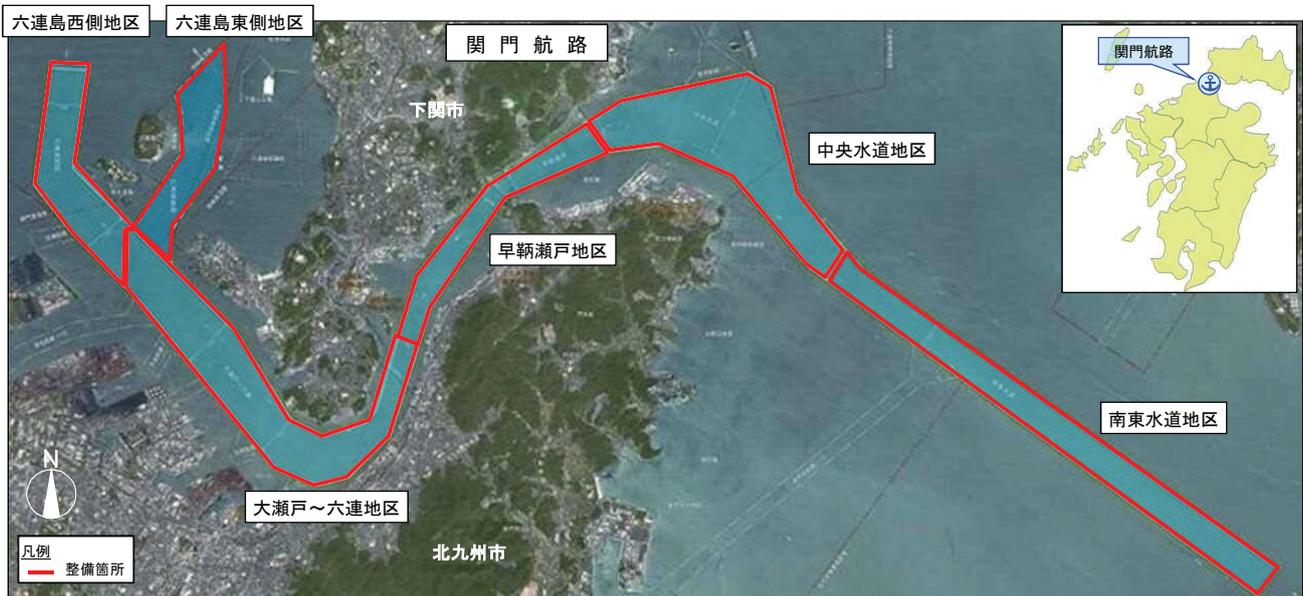
■ 事業概要

- 訪日外国人観光客の急増に伴う外航クルーズ船の寄港需要の急激な増加や船型の大型化への対応として、クルーズ船受入環境改善のための整備を行います。
- ◆平成29年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



■ 事業概要

- 大型船舶の輸送効率化、通航船舶の安全性向上に資するため、航路の増深、拡幅整備を行います。
- ◆平成29年度の事業内容：航路の整備を実施します。



■ 事業概要

○コンテナ物流の機能を向上させるための物流ターミナルの整備とともに、港湾関係車両の円滑な物流動線を確保するための臨港道路の整備を行います。

◆平成29年度の事業内容：臨港道路の整備を実施します。



■ 事業概要

○我が国港湾へのクルーズ船の寄港需要の大幅な伸びを踏まえ、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された佐世保港において、港湾施設の整備を行います。

○平成29年度新規事業着手

◆平成29年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。

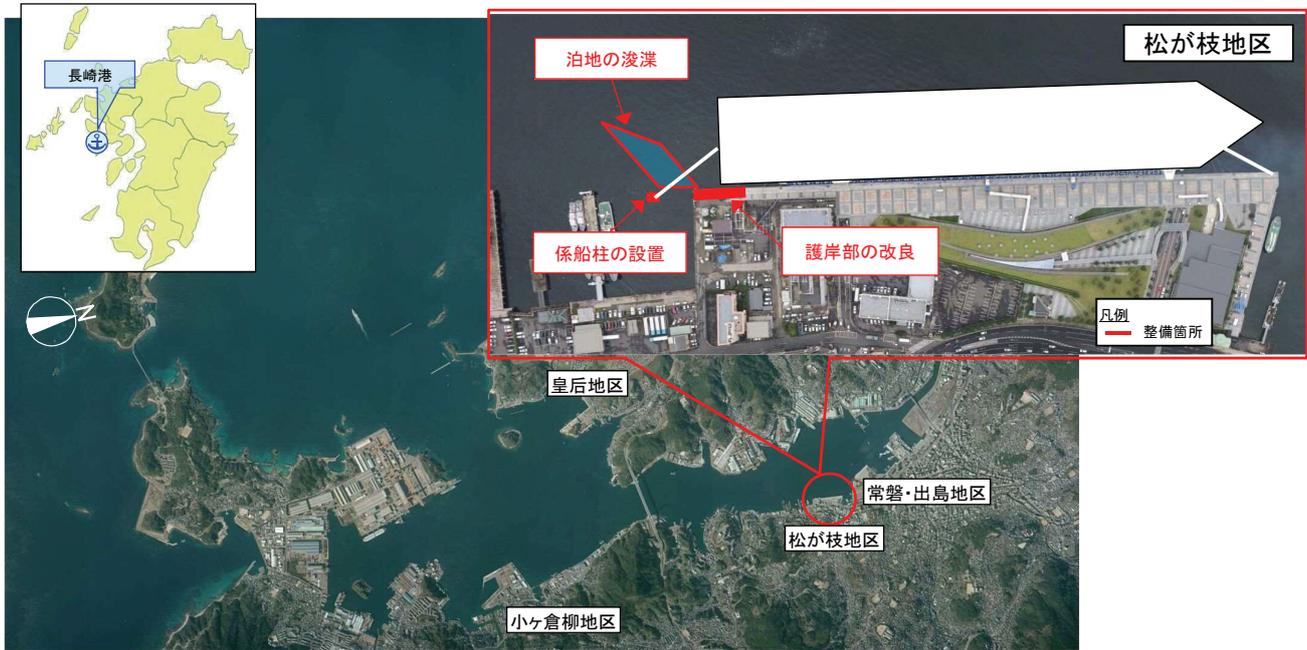


■ 事業概要

○訪日外国人観光客の急増に伴う外航クルーズ船の寄港需要の急激な増加や船型の大型化への対応として、クルーズ船受入環境改善のための整備を行います。

○平成29年度部分完成予定

◆平成29年度の事業内容：護岸部の改良、係船柱の設置、泊地の浚渫を実施します。



■ 事業概要

○フェリー等乗降客の安全性・利便性向上、荷役の効率化及び既存係留施設の老朽化に対応したターミナルの整備を行います。

◆平成29年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



■ 事業概要

○我が国港湾へのクルーズ船の寄港需要の大幅な伸びを踏まえ、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された八代港において、耐震機能を有した港湾施設の整備を行います。

○平成29年度新規事業着手

◆平成29年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



■ 事業概要

○物流機能向上を目的として、未整備区間の岸壁を整備するとともに、既設岸壁の老朽化対策を実施します。

◆平成29年度の事業内容：未整備区間の岸壁の整備を実施します。



■ 事業概要

○港内の静穏度を確保し、荒天時における荷役作業の効率化、船舶の安全性の確保並びに津波浸水被害の低減を図るため、防波堤の整備を行います。

◆平成29年度の事業内容：防波堤の整備を実施します。

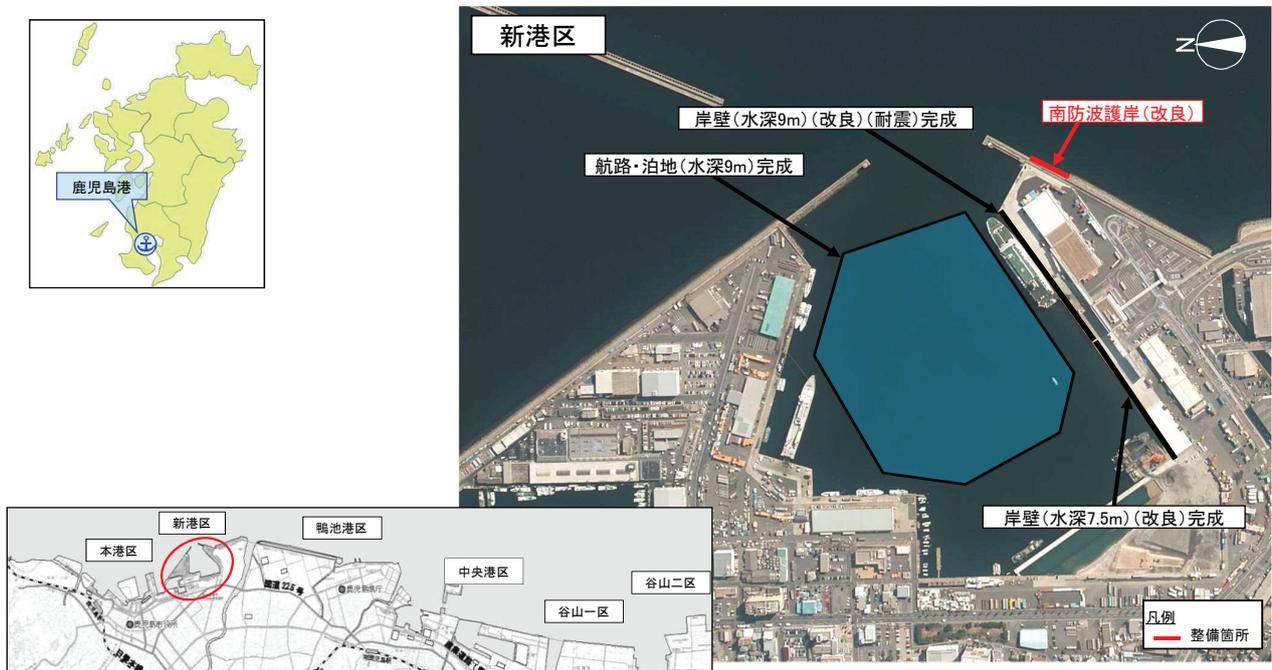


■ 事業概要

○既存施設の老朽化対策及びふ頭用地の不足等の課題解消、並びに大規模地震に備えた岸壁の耐震強化を図ります。

○平成29年度完成予定(直轄事業)

◆平成29年度の事業内容：南防波護岸の整備を行います。



■ 事業概要

- 港湾物流の円滑化を図り離島へ供給する生活物資の安定供給を目的として、臨港道路の整備を行います。
- 平成29年度新規事業着手
- ◆ 平成29年度の事業内容：臨港道路の整備を行います。



■ 事業概要

- 南九州地方の畜産業を支える穀物の輸入・移出拠点として、穀物の安定的かつ安価な輸入の実現に向けて非効率な輸送を解消するとともに、企業間の連携による大量一括輸送に対応した輸入拠点及び効率的な海上輸送ネットワークを形成するための整備を行います。
- 平成29年度新規事業着手
- ◆ 平成29年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



■ 事業概要

- 瀬戸内海及び有明・八代海において、船舶航行の安全確保と海域環境の保全を図るため、海洋環境整備船による浮遊ごみ回収を実施します。
- ◆平成29年度の事業内容：引き続き、海洋環境整備船による浮遊ごみ回収を実施します。



おおいたこうかいがん

大分港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

■ 事業概要

- 南海トラフ地震・津波の切迫性、過去、台風の来襲により浸水被害を受けたこと等から、津波・高潮対策として護岸(改良)等の整備を行います。
- 平成29年度新規事業着手
- ◆平成29年度の事業内容：海岸保全施設(護岸(改良))の整備を実施します。

凡例
— 整備箇所



指宿港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

■ 事業概要

- 砂浜の著しい侵食および既設護岸の老朽化により、台風時の高波・高潮に伴う背後地域の浸水被害や背後道路の陥没等が発生していることから、背後地域の防護のため、侵食対策として離岸堤(改良)、養浜等の整備を行います。
- ◆平成29年度の事業内容：海岸保全施設(離岸堤(改良)等)の整備を実施します。

凡例
— 整備箇所



下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

■ 事業概要

- 平成11年の台風18号で発生した高潮により、背後地域が甚大な浸水被害を受けたことから、長府・壇ノ浦地区、山陽地区において、高潮対策として既設の護岸(改良)や水門設置等の整備を行います。
- なお、長府・壇ノ浦地区では、直背後に位置する国道の道路事業と連携して整備を行います。
- ◆平成29年度の事業内容：海岸保全施設(護岸(改良)等)の整備を実施します。

凡例
— 整備箇所

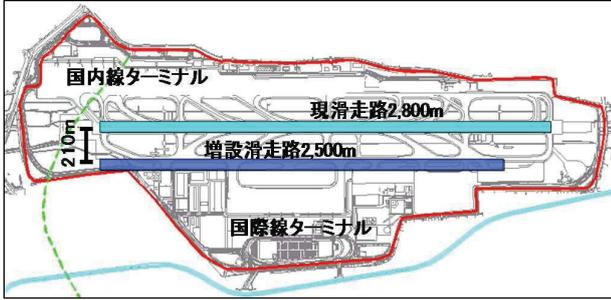


福岡空港整備事業

港空-19

■滑走路増設事業 事業概要

- 目的：慢性的に発生しているピーク時の航空機混雑や遅延解消に向けた福岡空港の抜本的な能力向上
- 供用開始予定日：平成37年3月31日 ※航空法第40条に基づく告示
- ◆平成29年度の事業内容：用地造成、エプロン新設、誘導路新設等



滑走路南端部付近の混雑状況

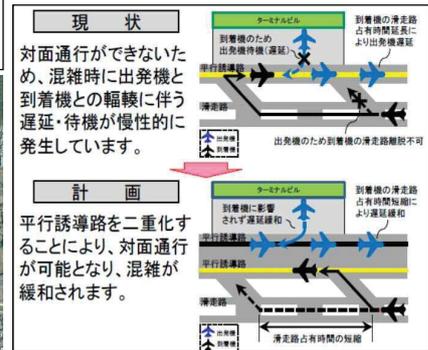


■国内線ターミナル地域再編整備等の事業概要

- 国内線ターミナル地域再編整備(エプロン前面誘導路の二重化等)として構内道路の改良やエプロンを拡幅します。
- 航空機の安全で安定した運航を維持するため、老朽化した誘導路を改良します。
- 洪水による空港への浸水を防ぐため、調節池を整備します。



エプロン前面誘導路の二重化

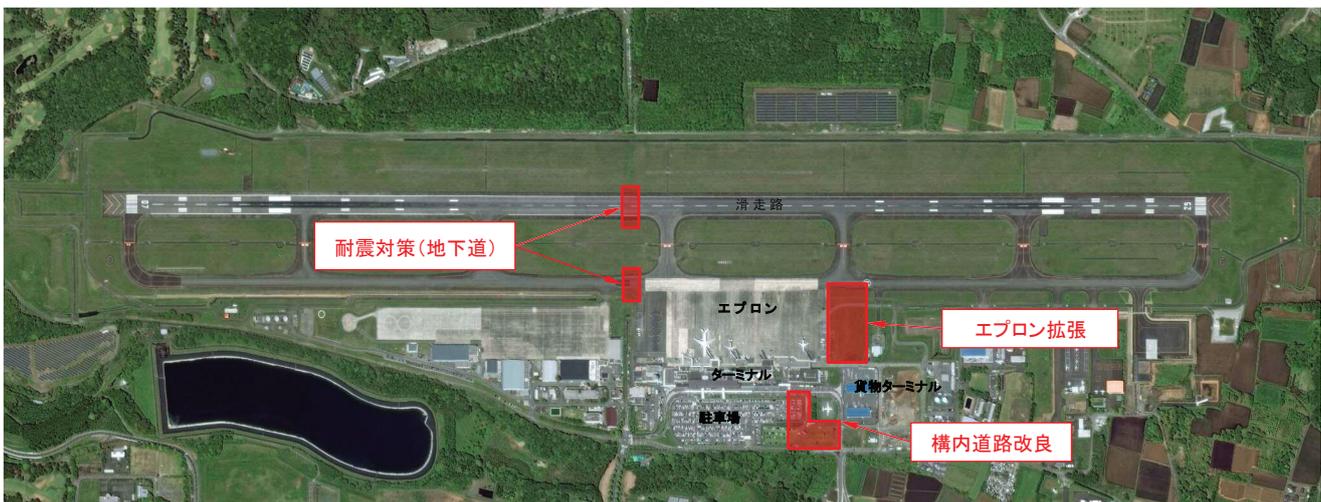


熊本空港整備事業

港空-20

■熊本空港整備事業の概要

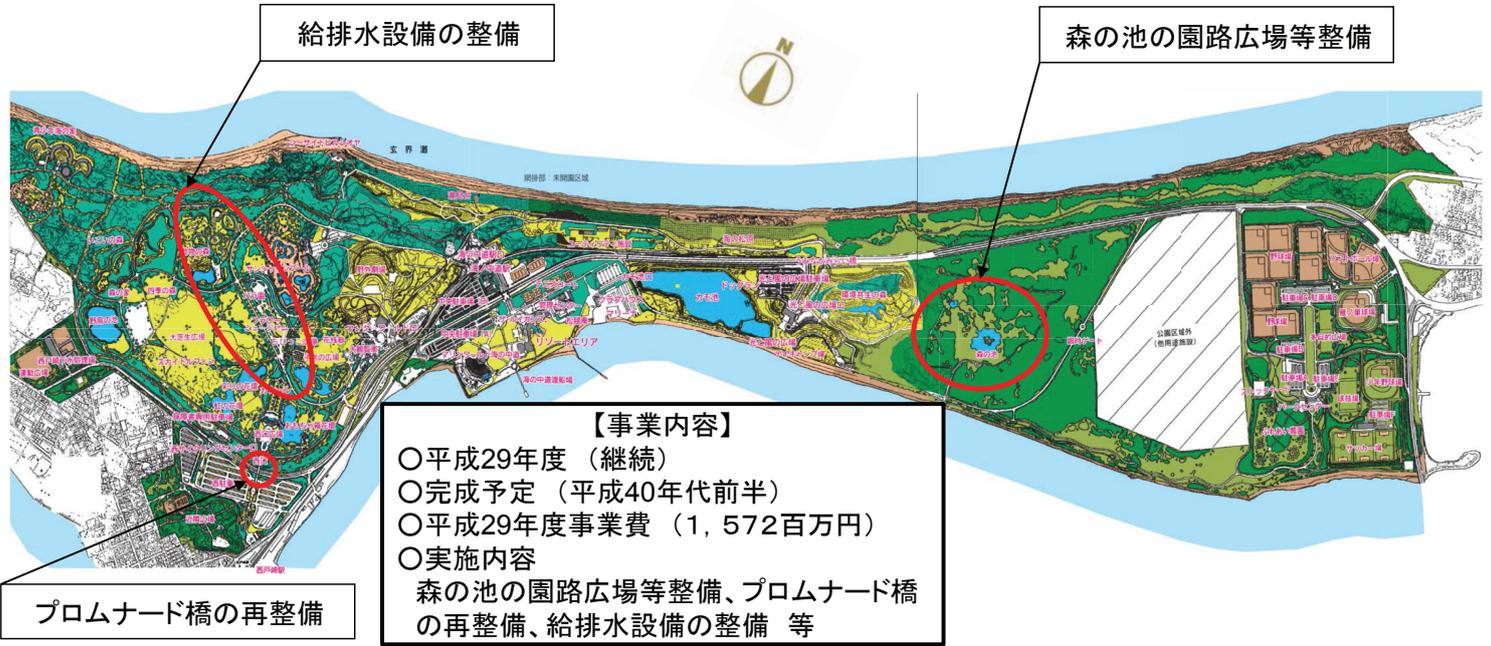
- 増大する訪日外国人旅行者など、航空需要の拡大に対応した受入環境整備として、エプロンを拡張します。
- 大規模災害時の救命活動や緊急物資輸送の拠点機能を確保するため、滑走路と誘導路の耐震対策を実施します。
- 震災したターミナル地域の再建を図るため、構内道路改良に着手します。



都市・住宅事業関係

■北部九州の広域的レクリエーション需要に対応した整備

- 本公園は、北部九州の広域的レクリエーション需要に対応するために整備を進めている国営公園。
- 現在まで約298haが供用中。
- 引き続き、森の池の園路広場等整備やプロムナード橋の再整備等を行うことで、レクリエーション需要への対応の充実や環境学習の場の提供を図る。



官庁宮繕事業関係

■ 事業概要

- 目的：現港湾合同庁舎及び唐津労働基準監督署の耐震性能不足、唐津港湾事務所の民借を解消し、大規模災害時の防災拠点としての役割を果たし、唐津港周辺整備と連携した庁舎を整備するものである。
- 場所：佐賀県唐津市
- 構造・規模：RC造 地上3階 延べ面積 約3,526㎡
- 平成29年度の事業内容：工事完成

入居予定官署

伊万里税関支署唐津出張所
 福岡検疫所唐津出張所
 唐津労働基準監督署
 佐賀運輸支局唐津庁舎
 整備局唐津港湾事務所
 唐津海上保安部



■ 事業概要

- 目的等：鹿児島法務総合庁舎及び鹿児島地方法務局庁舎の耐震性能不足、老朽化による不具合を解消し、大規模災害時の防災拠点としての役割を果たし、鹿児島（鶴丸）城周辺整備と連携した庁舎を整備するものである。
- 場所：鹿児島県鹿児島市
- 構造・規模：RC造 地上5階地下1階 延べ面積 約12,400㎡
- 平成29年度の事業内容：設計、埋蔵文化財調査

入居予定官署

鹿児島地方法務局
 鹿児島地方検察庁・区検察庁
 鹿児島保護観察所
 鹿児島財務事務所

